特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 348 号] 令和 3 年 4 月 17 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

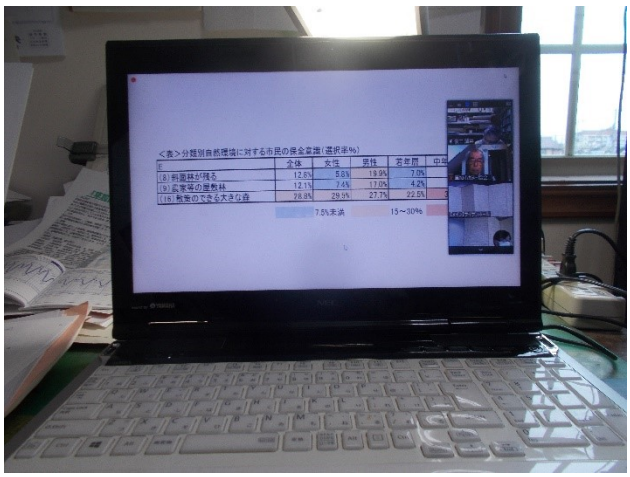
出羽堀／蒲生船着場／9名 10 袋

4 月 17 日(土)、木村、古田、窪、木下、三池、中村、田中志、井坂、中島の 9 名が蒲生船着場間 2.1 kmのゴミ拾い活動で **10 袋分と座布団、枕、4m丸太**を回収しました。上げ潮に乗って北へ向かい、久しぶりに出羽堀の奥へ入りペットボトル、空き缶、空き瓶、発泡スチロールなどを回収しました。犬の散歩中の女性が、覗き込みながら「ご苦労様です」と声をかけてくれました。また、ガマの自生地へ分け入ってゴミの回収もできました。蒲生船着場へ上陸して休憩を取り戻りました。周りはすっかり新緑の風景になり、川の水もぬるんでいるのを感じながらの心地よい活動になりました。変異ウイルス禍の真っ最中、3 密に気を付けて活動しました。

公益財団法人 サイサン環境保全基金

2021 年度 助成決定書授与式

《リモートによる開催》



公益財団法人 サイサン環境保全基金

2021 年度　助成決定書授与式

日時：２０２１年４月１７日（土）１３時～１４時３０分
原則としてリモートによる開催
（リモート参加ができない場合：（株）サイサン本社ビル　８階ホール）

サイサン環境保全基金は、1998 年に設立以来、県民の環境保全活動を支援してまいりました。環境保全のためには皆様ひとりひとりの環境保全への取り組みこそが重要であり、皆様の活動を支援できればと思っております。今般、2021 年度上期助成団体が決定いたしましたので、原則としてリモートによる助成決定書授与式を行い、また、これまで助成した団体から活動の概況報告をいただきます。（リモート参加ができない方のみ、会場にお越しください。）

プログラム　13:00～14:30

開会挨拶　公益財団法人 サイサン環境保全基金　代表理事　川本　武彦

助成事業活動報告
1)　ミドリシジミ復活作戦
　　三貫清水の会　馬場　一秋　氏

2)　環境の未来と夢をこどもたちに
　　NPO 法人　ジョイライフさやま　代表理事　久保田　慎三郎　氏
　　内田　貴夫　氏

3)　2030 年の暮らしと自然　さいたま市の自然環境の将来像―市民アンケート調査から
　　まちづくり市民ネットワーク・さいたま　代表　薄井　俊二　氏

閉会挨拶　株式会社 サイサン　副社長　川本　知彦

4 月 17 日(土)、サイサン環境保全基金 2021 年度助成決定書授与式がパソコンのリモートにより開催されました。草加市カヌー協会「草加パドラーズ」も中島氏が参加しました。例年ならば、さいたま市大宮区のサイサンビル 5 階で盛大に実施されるはずでしたが、コロナ禍を配慮してこのような授与式になりました。私達の活動に必要なカヌーや救助艇、船外機などの購入資金をこの 6 年間ずっと授与していただいています。もしも、例年通り授与式と交流会が開催されていれば、県内の熱心な環境団体の方々と名刺交換や交流が出来るはずでしたが、本年はやむを得ない事です。

閉会挨拶の副社長川本知彦氏は獨協大学卒業生で、在学当時は大学の目の前の伝右川はワーストワンだったと云っていましたので、最近は私達の活動によって大分再生されつつあること、立派な船着場が完成したことなどをお伝えし喜んでいただきたかったと思いました。今回、リモートという先進的なシステムで参加し、無事終了しました。